

大阪地方本部 青年女性委員会

第17回 ユースプロジェクト

事故の事実と向き合い 一人ひとりが安全な鉄道をめざそう

大阪地方本部青年女性委員会は4月4日(土)、CIVIL研修センター新大阪東にて第17回ユースプロジェクトを開催した。特別講話では、尼崎列車区の若田氏、大和路保線区の寺内氏に、事故の概要や反省、当時の経験を踏まえた貴重なお話をいただき、その後質疑応答、講話の内容を踏まえて参加者全員でディスカッション発表を行った。

冒頭、主催者を代表して大阪地方本部青年女性委員会田内委員長より、「福知山線列車事故から21年が経過したが、今でもご被害者様、ご遺族様は苦しんでおられる。事故を二度と惹き起こさないためにも、基本動作や確認会話などを行い安全安定輸送に努めていただきたい。」

「これからも事故を経験していない人々が入社してくるが、事故を語り継いでいくのは私たちである。事故を語り継ぐ研修や職場の取

り組みだけでなく、事故を経験した先輩が職場にいるのであれば是非、その人とお話をし、聞いた話を今後入社してくる後輩へ語り継いでいってほしい。そして、福知山線列車事故を語り継

ぐことはもちろん、安全な鉄道会社を作り上げていくことは組合員一人ひとりの頑張りなしではできない。その自覚を持って日々業務をしてほしい」との挨拶が行われた。



挨拶する大阪地本筆野副執行委員長



主催者を代表して挨拶する田内大阪地本青年女性委員長

心痛む過去を受け止め、日々の業務での安全意識の向上へ

特別講話では、尼崎列車区の若田氏、大和路保線区の寺内氏、両氏による講話が行われた。

若田氏からは、当時京橋電車区に所属されていた経験をもとに、事故発生当日の朝、事故発生時、事故発生後の数日間

の出来事や自身の心境について講話をしていただいた。

また、「福知山線列車事故のような事故をもう二度と起こして

はならない、社内外での行動に気を付けなければならぬ、周りの仲間へ思いやりを持ってほしい。」との言葉

後に事故現場で対応され、現地到着時の様子・対応のお話は衝撃的で、現地の悲惨さをより理解することが

あった。寺内氏からは、当時大和路保線区に所属されていた経験をもとに、事故当日緊急自動車での現地走行、救護活動、運転再開に向けられた線路設備の現地調査などについて講話をしていただいた。

寺内氏は事故発生直後に事故現場で対応され、現地到着時の様子・対応のお話は衝撃的で、現地の悲惨さをより理解することが



特別講話で事故当日とその後の体験を語る若田氏

また、「福知山線列車事故のような事故をもう二度と起こして

はならない、社内外での行動に気を付けなければならぬ、周りの仲間へ思いやりを持ってほしい。」との言葉

後に事故現場で対応され、現地到着時の様子・対応のお話は衝撃的で、現地の悲惨さをより理解することが



事故の悲惨さや現地状況を語る寺内氏

後に事故現場で対応され、現地到着時の様子・対応のお話は衝撃的で、現地の悲惨さをより理解することが

JR西労組 第38回定期中央本部大会

開催日

2026年7月9日(木)・10日(金)

開催場所

松下IMPホール

2026年度中央本部大会代議員選挙の実施について

選挙日程

- (1) 選挙公示と候補者の受付 5月21日(木)
- (2) 候補者届締め切り 5月28日(木)
- (3) 候補者告示 5月29日(金)
- (4) 投票日 6月 5日(金)
- (5) 不在者投票 5月31日(日)~6月4日(木)
- (6) 開票・当選者確認 6月 5日(金)

中央本部選挙管理委員会



講話後、参加者の各テーブルでディスカッションが行われた